

2015年5月20日
株式会社オンワードホールディングス
秘書・広報部

高知県が推進する「協働の森づくり事業」パートナーズ協定を新たに締結 「土佐山 オンワード “虹の森”」の森林保全活動を継続して実施

株式会社オンワードホールディングス(本社:東京都中央区 代表取締役社長:保元 道宣)は、環境活動の一環として、高知県が推進する「協働の森づくり事業」について、高知県、高知市、及び高知市森林組合とのパートナーズ協定を5月19日(火)に新たに締結。引き続き「土佐山 オンワード “虹の森”」の森林保全活動を行います。

当社グループは、“この地球を想う。この服をまとう。”を環境コンセプトに掲げ、経営の重点施策の一つとして環境経営を推進しています。永く着られる高品質な衣料品を提供することはもちろんのこと、環境への負荷を低減する最先端の技術や商品・サービスを開発しています。例えば、ご愛用いただいた当社の衣料をお客様から引き取り、可能な限りリサイクル・リユースをすることで、衣料品循環システムの構築を目指す「オンワード・グリーン・キャンペーン」や、“環境・社会貢献”をコンセプトにした「オンワード・リユースパーク」の運営、社屋の省エネ化、低公害車の導入など、様々な環境活動に取り組んでいます。

「協働の森づくり事業」は、日本一の森林率(84%)を誇る高知県で、環境先進企業と地域とが協働して「森林の再生」と「交流の促進」を柱とした取り組みを行うことにより、手入れの行き届いていない森林の再生を進めるものです。

当社では、2008年11月にアパレル業界として初めてパートナーズ協定を締結。協定森林約45haを「土佐山 オンワード “虹の森”」と名づけて、地域の方々のご協力のもと、当社社員による間伐を始めとした森林保全活動を2期6年にわたり行ってきました。この度、協定期間の満了にともない、新たに3年間の協定を締結。協定森林の面積も約1.5倍の約69haに広げ、引き続き同森林の保全活動を行うとともに、地域の皆様との交流の場としても活用していきます。

■協定の概要

協定者	: 高知県/高知市/高知市森林組合/株式会社オンワードホールディングス
協定森林の名称	: 「土佐山 オンワード “虹の森”」
協定森林の所在地	: 高知県高知市土佐山東川イボ瀧 1172-1 他
協定森林の広さ	: 約69ha
協定期間	: 2015年4月1日から2018年3月31日まで(3年間)
協賛金	: 総額300万円

「協働の森づくり事業」パートナーズ協定締結式 概要

■ **行事名** 「環境先進企業との協働の森づくり事業」協定締結式
(高知県/高知市/高知市森林組合/株式会社オンワードホールディングス)

■ **日時** 平成27年5月19日(火) 13:00~13:15

■ **場所** 高知県庁本庁舎2階 第一応接室
(高知県高知市丸ノ内1丁目2-20)

■ 出席者

高知県	知事	尾崎 正直
高知市	副市長	井上 哲郎
高知市森林組合	代表理事組合長	高橋 英雄
株式会社オンワードホールディングス	代表取締役会長	廣内 武

■ 協定締結式次第

1、出席者挨拶

・高知県	知事	尾崎 正直
・株式会社オンワードホールディングス	代表取締役会長	廣内 武
・高知市	副市長	井上 哲郎
・高知市森林組合	代表理事組合長	高橋 英雄

2、協定締結(署名)

3、記念撮影



右から尾崎 正直高知県知事、廣内 武オンワードホールディングス代表取締役会長、井上 哲郎高知市副市長、高橋 英雄高知市森林組合代表理事組合長